

[アルカディアホームニュース] 住まいのがわら版



夏の夕涼み編

カンタン、リーズナブルに夏の夜を過ごそう

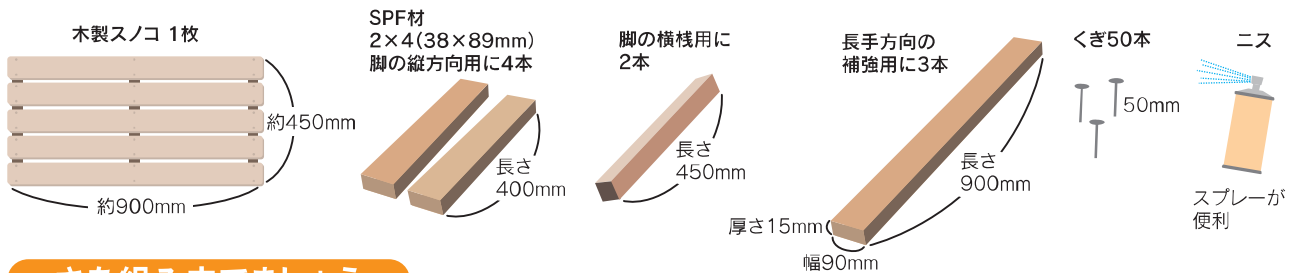
スノコで作る縁台で夕涼みをしよう

かつては、日本の夏の風物詩だった縁台での夕涼み。スイカを食べたり、将棋を指したり…外で夏の夕暮れをゆっくり過ごすのもたまにはいいのではないのでしょうか。そんな夕涼みに使える縁台の簡単な作り方を紹介します。



材料を用意しましょう

完成形 W(約)900×D(約)450×H(約)400mmの縁台



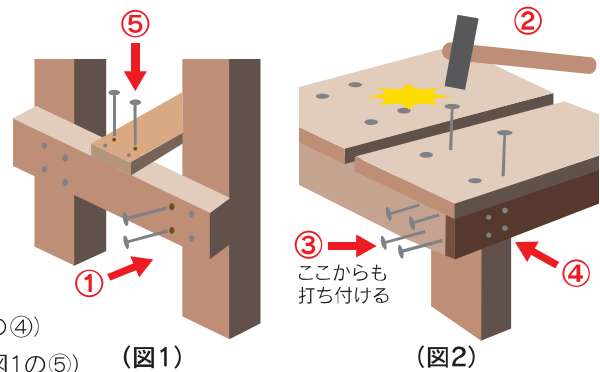
さあ組み立てましょう

脚を組み立てる

① 脚になる縦の部材を2本用意し、その間をつなぎ補強する横の部材を1本、縦の部材に釘で打ち付けます。脚が傾いたりしないように気をつけましょう。この脚を2つ作ります。(図1の①)

補強をしっかりと

- ② 座面となるスノコの裏にある両端の棧に密着させるように脚を配置し、座面側からしっかり釘で打ち付けます。(図2の②)
- ③ スノコの棧と脚も固定します。(図2の③)
- ④ 座面下部の脚の側面に、長手方向に補強材を打ち付けます。(図2の④)
- ⑤ 2つの脚にある横棧を結ぶように補強材を打ち付けて完成です。(図1の⑤)



夕涼みはエコ

夕方外に出て縁台に座り、スイカを食べたり、うちわ片手にビールで一杯。そんな生活なら、冷房の使用も減ってCO₂削減に貢献できます。また、打ち水をすれば温度を下げる効果も。昔は普通に行われていた夏の過ごし方を見直すことで、エコに配慮した夏を過ごしてみませんか。



一口メモ

縁台の奥行を狭くするなどすれば、植木鉢を置く台にすることもできます。この場合は、脚は座るための縁台よりも細くてもOK。工夫次第で様々な使いみちが広がりますよ。

**スノコを使った縁台は意外にカンタンに作れます。
お財布にも環境にもやさしい夏を過ごしてみませんか。**

不動産、建築、リフォームのご相談は弊社までどうぞ。

[発行] アルカディアホーム 志木店 (株) 東日本都市開発

〒353-0007
埼玉県志木市柏町4丁目5-1
TEL 0800-888-6522